



2023年11月2日

●発行所●

一般社団法人
北海道中小企業家同友会
同友会大学同窓会

札幌市東区北6条東4丁目1-7デ・アウネさっぽろビル13階
TEL (011) 702-3411 FAX (011) 702-9573
http://www.hokkaido.doyu.jp

29名全員が卒業！第71期卒業式



2023年9月25日、第71期同友会大学卒業式が同友会大久保記念・共育ホールにて執

り行われました。お忙しいなか講師や役員の皆様、各社経営者の皆様にもご臨席賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

第71期は、この数年コロナ禍で実施していなかった宿泊フィールドワークを開催でき、ようやく本来の姿を取り戻しつつある中での受講となりました。授業はハイブリッド形式でしたので、旭川や浦河などのみならず道外（東京、栃木）からの参加者もありました。異業種同士でのグループ討論は活気があり、日常では得ることのできない大変有意義な機会でした。

そうして迎えた卒業式では、藤井幸一代表理事の心温まるご挨拶、福山恵太郎学長による激励の式辞のち、卒業生1人1人へ大きな卒業証書が手渡され、2名に努力賞、4名に敢闘賞が授与されました。続いて前田昭二同友会大学同窓会会長からは、更なる学びと、ここで得た仲間との絆をこれからも大事に奮闘し



てほしいと激励して頂きました。卒業生を代表して、(株)ライナーネットワークの佐々木俊輔さんが答辞を述べ、支えてくれた方々への感謝とこれからの決意を熱く語りました。終了後は懇親会を開きました。今年1月にここで出合い、励まし合

い、学び合った29名の仲間が全員そろって卒業式を迎えることができたことも、大変嬉しいことです。全員卒業は14年ぶり、歴代10期目の快挙とのこと。ここで得た学びと絆を私たちが今後どう生かしていくか、皆様どうぞ楽しみにしててください。本当にありがとうございます。（71期卒・(株)北海道勤労者医療協会 伴寿）

71期卒業生の声

日々の成長を実感した7カ月間



同友会大学には、自社で培ってきた経験や固定概念に囚われることなく、これからは

積極的に社外に出て学び、それらをブレない基軸として柔軟に判断や行動を進めていきたいと考え入学しました。弊社からの参加は初めてで前例もなく、私自身もこのような外部研修や勉強会などはもと「苦手」な部類であったため、迷いもありましたが、そこを何とか奮い立たせ、意を決して飛び込むことにしました。

4月からは役職も変わり、所属する部を統括する立場となりました。この大学で講義を重ねるごとに、「これや部下・上司からの相談の際に「これはつい先日学んだ内容が活かせるのでは？」という場面が増え、発する言葉にも以前より自信が持てるようになり、この学びから得られる糧でこれほどまでに変化がもたらされるものかと、自分自身でも大変驚いています。

講義は全てオンラインで受講したため、会場の仲間たちと対面で交流を重ねることは叶いませんでしたが、これ

からは共に学んだ71期の卒業生はもちろん、歴代の諸先輩方とも連携を深め、この大学で得た経験や蓄積した知識に甘んじることなく日々研鑽を重ね、成長を続けていきたいと思えます。（71期卒・(株)ライナーネットワーク 佐々木俊輔）

同友会での学びを今後にも生かす



同友会については弊社内にも卒業した社員が多く、これから会社でも後輩を引っ張っていく

立場となった今回、自ら学びを深めたいと思い受講を志願しました。この71期ではコロナウイルスの影響も緩和され、対面での講義を通じて通常業務では学べないあらゆる知識を生で学び、又グループワークを通して自分の意見とは全く別の考えなどもあるのだと教えられ、とても有意義な講義を受講出来ました。今までは文章をまとめる事が苦手であってため、私にとって単元ごとのレポートは正直苦痛でした。しかし自ら志願したこの同友会大学で半端なものを作ることは許されないと自分に言い聞かせ、講義を復習し学びを得た上でレポートを作り上げることができたと、今では感じています。

振り返ると7カ月があつという間でした。これからの人生においても常に学びの精神を忘れることなく精進してまいりたいと心から思います。この度は貴重な経験をさせていただいた同友会大学事務局の方々、71期の皆様、関係者の皆様に関心から感謝しております。ありがとうございます。

(71期卒・(株)エイチ・オール・オー 吉田尚弘)

秋の夜の「コムパ」開催報告



同友会大学同窓会
Comrade Party
(コムパ)を開催
いたしました。

「秋の夜の音楽祭」と題し、10月6日(金)19:30スタート、ZOOMを活用したオンラインでの開催でした。今回は(も?)、57期・65期・67期・68期から7名の仲間が集い、世代や職種を超えた交流となりました。

さて、テーマは音楽です。開催時間になり挨拶もそこそこにはまず乾杯。いつもの顔ぶれということ、自己紹介を省き、勢いそのままに近況報告も省かれたことに誰一人として気が付かず。

司会者から端を発し「私の思い出の歌」の紹介が始まりました。40歳からもうすぐ還暦という世代の幅があるため、ジエネレーションギャップがつぶさに感じられ、最年少の私は、映画「3丁目の夕日」を見ているような感覚で楽しませてもらいました。曲にピンときていなければ、光合金製作所の八幡さん(65期)が即座に調べ上げ、情報共有し「あー!これ知ってる!」と盛り上がりました。あまり準備をしていないと言いつつも、しっかりエピソードを語り、画面共有で曲を流すテクニクを見せつけるティーピーパックスの上村さん(65期)に感服致しました。幼少期の生立ちから激動の青春時代を語られ、心に刻まれた想

い出の曲紹介をする北海道印刷企画の岩山さん(65期)に感銘を受けました。カラオケが苦手、若手の頃から会社の2次会に戦々恐々としていた北海道印刷企画の鈴木さん(68期)ですが、実は音楽に触れあうことは好きで、上司の岩山さんが驚くほど想い出の歌を語る姿に、68期首席は伊達じゃないと感動しました。アニメ映画の主題歌にフォーカスし、映画の中の歌の挿入のタイミングについて語り、映像付きで紹介してくれるイケオジ八幡さんに惚れ惚れしました。私の上司である勤医協福祉会の飯尾さんからは、学生時代の合唱コンクールでの賞の獲得エピソードとともに、激ムズの課題曲をやり遂げたことで、困難に立ち向かう素地が形成されたという素敵な話にお酒が進みます。極めつけは、パワポで資料ががちりと作成し誰よりも用意周到にトークに臨み、肝心の曲紹介動画で音声流れないまま熱く熱く語るといふハプニングにもめげない、機弘社の前田さん(57期)の姿に頼もしさを感じお酒が止まりません。終了予定時間を過ぎて盛り上がり陰りに陰りはなく、お酒に呑まれた私は、何時にお開きになったのかは覚えておりません。只々楽しかった想い出が残りました。

次回予定は未定(忘年会?新年会?)ですが、是非一度コムパに参加してみたいかがでしょうか。(67期卒・福勤医協福祉会 岩佐雅寿)

第71期同友会大学 第1回世話人会報告



10月3日(火)
18時より第71期第
1回世話人会をオ
ンライン開催し、
6名全員が出席し

ました。またお忙しい中、前田会長、岩山・八幡両副会長、他役員にも出席頂きました。71期卒業生報告&歓迎研修会の内容、ハーモニー第45号(71期卒業記念号)の執筆者選考、同窓会・同期会活動について話し合いました。(71期卒・共通運送(株) 鳴井学)

11/10開催 同友会大学同窓会 第71期生 卒業生報告 & 歓迎研修会のご案内

テーマ/71期生各グループからの
イチ押しレポート・卒論報
告、討論会/同友会大学で得た学
びを元に、自分はどうのように行
動変容をするのか
卒業したての71期生代表6名が、
イチ押しレポート・卒論を
報告します。共に新たな行動変
容を展望して学び合いたしよ
う。ぜひご出席を!

とき/11月10日(金) 18時~20時
ところ/大久保記念・共育ホール
またはオンライン
参加費/1,100円(税込。71期
生は無料。終了後ご請求します)
申し込み・問い合わせ/同友会事務局
電話(011)702-3411

【訃報】 北海道大学 名誉教授 竹田 正直氏

第7期より68期まで同友会大学の講師を務められた、北海道大学名誉教授の竹田正直氏が、病氣療養中のところ10月15日に逝去されました。享年88才。あたたかくユーモアあふれる講義で、教育の本質を語りました。ご冥福をお祈りいたします。



編集後記

同友会大学でお世話になった、竹田先生の訃報に接し驚きました。先生の講義を通じ、いわゆるソ連とフィンランドの『冬戦争』を知り、今に至る紛争の歴史を学ぶことが出来ました。ここに先生の御霊安かれと御祈念申し上げますとともに、哀悼の誠を捧げます。(R)